

平成 31 年度 保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	3 単位	年次	2 年次
使用教科書	現代高等保健体育 (大修館)						
副教材等	アクティブスポーツ						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・ 集団行動や各種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。
- ・ 自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
- ・ 体育の授業を通して、運動をする・見る・支える・調べるといった関わりを学び、自分にあったスポーツライフを考えてみよう。

2 学習の到達目標

- ・ 心と体を一体として捉え、健康・安全に留意して運動する態度を育て、運動の合理的、計画的な実践を通して運動を習慣化する。
- ・ 生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を運動場面だけでなく日常生活で生かせるよう、ライフステージと健康について知識や理解を深めるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り適切に判断する能力を養う。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観 点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断	c: 運動の技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正・協力・責任・参画などの態度を身に付ける。	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、他の運動や実生活に生かせる。	記録や技能向上に挑戦する。 運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。	運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解している。
評 価 方 法	受講態度の観察 ノート レポート 等	受講状況の観察 (戦術の選択、実施) ノート レポート 体育理論のテスト 等	技能観察 実技テスト 等	受講状況の観察 (ルール理解、審判法等) 体育理論のテスト ノート、 レポート 等
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	集団行動 体づくり運動	オリエンテーション 集団行動 ラジオ体操 体づくり運動	○	○		○	a:運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮し、健康・安全を確保して自主的に取り組もうとしている。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 d:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。	受講態度・ 状況の観察 技能観察
	球技 ダンス 武道	球技ネット型 バドミントン(男子) テニス(女子) 球技ゴール型 バスケットボール(男子) サッカー(女子) ダンス(女子) 柔道(男子)	○	○	○	○	a:各種目の楽しさや喜びを味わい、ルールやマナーを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:各種目の特性に応じた、各種目、演技特有の技能を身につける。 d:技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度・ 状況の観察 ノート レポート 技能観察 実技テスト
	水泳	水泳 (女子1学期) クロール 平泳ぎ 背泳ぎ 水泳 (男子2学期) クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ	○	○	○	○	a:水泳のルールやマナーを大切にしようとすることや、水泳の事故防止に関する心得など健康・安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって水泳を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:水泳の特性に応じた、効率的な泳法を身に付けている。 d:技術の名称や行い方、体力の高め方、計測の仕方、健康・安全の確保の仕方を理解している。	受講態度・ 状況の観察 レポート 技能観察 タイム測定
2学期								

2 学期	球 技 ダンス 武道	球技ネット型 バドミントン(女子) バレーボール(女子) テニス(男子) 球技ゴール型 ハンドボール(男子) ダンス(女子) 武道(男子) 柔道	○	○	○	○	a:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よい演技を讃えようとする、マナーやルールを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:各種目の特性に応じた、各種目、演技特有の技能を身につける。 d:技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度・ 状況の観察 ノート レポート 技能観察 実技テスト
3 学期	陸 上 競 技	陸上競技 長距離走 男子3000m走 女子2500m走 20分間走 30分間走 40分間走	○	○	○	○	a:走ることの楽しさや喜びを味わい、ルールやマナーを大切にしようすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:記録の向上に挑戦し、距離走、時間走特有の技能を身につけ、仲間と連携・協力している。 d:体力の高め方、記録の仕方、運動観察の方法などを理解している。	受講態度・ 状況の観察 記録カード レポート 技能観察 タイム測定
	体 育 理 論	運動スポーツの学び方 スポーツの技術と戦術 技能の上達過程と練習 効果的な動きのメカニズム 技能と体力 体力トレーニング 運動スポーツでの安全確保	○	○		○	a:運動・スポーツの効果的な学び方について主体的に理解しようとしている。 b 運動・スポーツの効果的な学び方について得た知識を自らの技能向上や安全確保にいかせるよう、適切な判断ができる。 d: 運動・スポーツの効果的な学び方について、理解している。	受講態度の 観察 レポート or 体育理論テ スト

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断 c:運動の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。